

WWF ジャパン ビジネスセミナー御中

サプライチェーンマネジメントによる持続可能性 ～流通業の取組事例～

2014年6月23日
イオン株式会社
グループ環境社会貢献部長
金丸 治子



木を植えています

私たちはイオンです

- ・設立 1926年(大正15年)9月
- ・資本金 1,990億54百万円
- ・売上高 6兆3,951億円(連結)
- ・関連企業 約300社
- ・店舗数 合計18,008店舗/カ所

業態	店舗数	業態	店舗数
総合スーパー	611	ドラッグストア	3,559
スーパーマーケット	1,977	金融	641
ディスカウントストア	353	サービス	1,519カ所
ホームセンター	122	その他(小売)	783
コンビニエンスストア	4,581	その他	9カ所
専門店	3,853		

＊連結子会社、持分法適用関連会社を含む、2014年2月現在



木を植えています
私たちはイオンです

日々の暮らしをサポートする12の事業を展開



GMS事業
(総合スーパー)



SM事業
(スーパーマーケット)



DS事業
(ディスカ운ストア)



小型店事業



ドラッグ・ファーマシー事業



総合金融事業



ディベロッパー事業



サービス事業



専門店事業



Eコマース事業



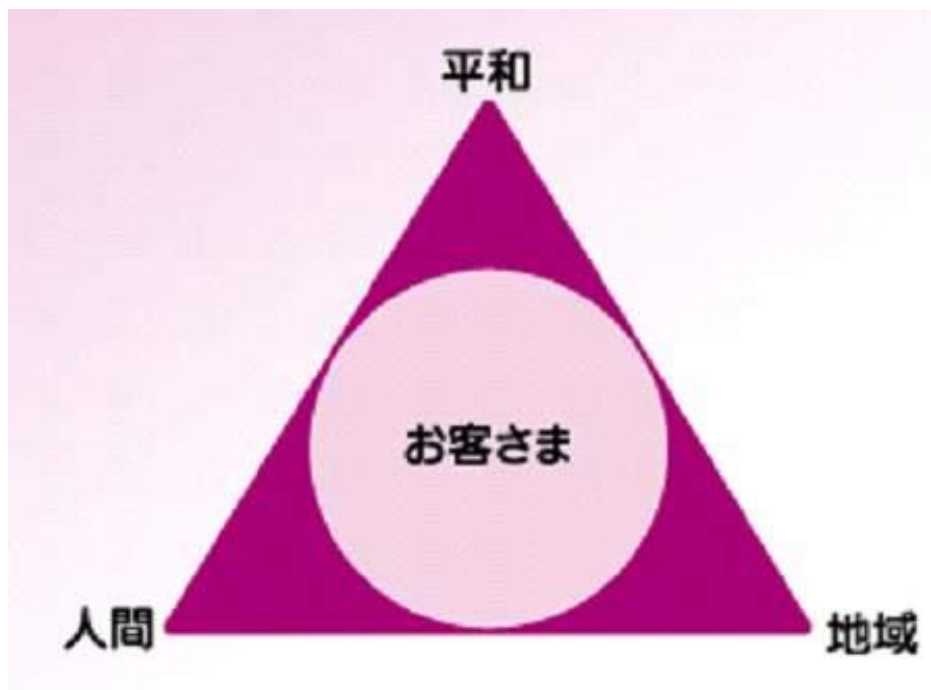
アセアン事業



中国事業



イオンの基本理念



イオン(AEON)とは、ラテン語で「永遠」をあらわします。

私たちの理念の中心は「お客さま」:
イオンは、お客さまへの貢献を永遠の使命とし、最もお客さま志向に徹する企業集団です

「平和」:イオンは、事業の繁栄を通じて、平和を追求し続ける企業集団です。

「人間」:イオンは、人間を尊重し、人間的なつながりを重視する企業集団です。

「地域」:イオンは地域の暮らしに根ざし、地域社会に貢献し続ける企業集団です。



イオンサステナビリティ基本方針

方針

私たちイオンは、「お客さまを原点に平和を追求し、人間を尊重し、地域社会に貢献する」という基本理念のもと、多くのステークホルダーの皆さまとともに、持続可能な社会の実現を目指します。

取組みにあたっては、「低炭素社会の実現」、「生物多様性の保全」、「資源の有効利用」、「社会的課題への対応」を柱とし、グローバルに考え、それぞれの地域に根ざした活動を積極的に推進してまいります。

2011年3月1日制定

重点課題

重点課題①

低炭素社会の
実現



重点課題②

生物多様性の
保全



重点課題③

資源の
有効利用



重点課題④

社会的課題
への対応



サステナブル経営の実現 「社会の発展」と「グループの成長」の両立へ

CO₂を減らそう

低炭素社会の実現

イオンのecoプロジェクト



2012年より開始
2020年度に向けたエネルギー方針

スマートイオン



2013年より開始
地域と協働して、エネルギーの効率的な
利用や防災対応を行う次世代の店舗

LED照明



全国約1,200店舗の基本照明、
LED化を進めています。

太陽光パネル



2004年より開始
全国997店舗 (2014年2月末現在)
総発電量 合計33,247kW

植樹活動

「イオン ふるさとのおもてなし」・「公財」イオン環境対応の植樹活動



1991年より開始
お客さまとともに1,000万本植樹
(2013年11月末現在)

イオンチアーズクラブ

大大



1996年より開始
子どもたちに運動学習や体験の場を提供

自然の恵みを守ろう

生物多様性の保全

FSC®認証



2008年より開始
森を守るために適切に管理
された木を原料とした商品

MSC認証



2006年より開始
海の資源や環境に
配慮した商品

ASC認証



2014年より開始
責任ある管理のもとで
育てられた養殖魚

トップバリュ グリーンアイ



1993年より開始
安全・安心して環境にやさしい農・水・畜産物を食卓へ

小学生の田んぼ活動



2008年より開始
お米づくりを通して自然の恵みや
食の大切さを学ぶ

買物袋持参運動



1991年より開始
レジ袋削減枚数22億9,457万枚
(2014年2月末現在)



店頭資源回収



1991年より開始
紙パックや食品トレイなどの
回収ボックスを設置



資源を大切に使う

資源の有効利用

ご当地WAON



2007年より開始
ご当地WAONカードの売り上げの
一部を地域の活性化に

フェアトレード



2004年より開始
トップバリュ フェアトレード
お買い得物を通して国際貢献に
つながる商品

災害復興支援



岩手県、宮城県、福島県の子ども
たちの支援に1億1,100万円を寄付
(2014年5月)
「3.11復興への願いをカタチに」
「イオン」心をつなぐ募金活動
「東日本大震災」など支援活動

イオン 幸せの黄色い レシート キャンペーン



2001年より開始
累計で22億1,644万円相当の
品物を贈呈 (2014年2月末現在)

よりよい社会をつくろう

社会的課題への対応

「ISO26000」 CSRの世界的ガイダンス策定

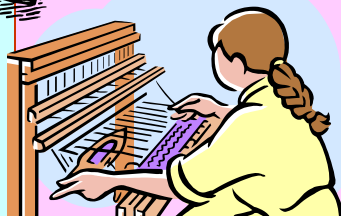
人権・環境などの**サプライチェーン全体**の管理が求められる



原料



商社・部品メーカー



製造



販売



今後、原料までの確認が必要に！

イオンサプライヤーCoCで
確認実施中

サプライチェーン



木を植えています
私たちはイオンです

イオンは、サステナビリティ基本方針に基き、自然資源の持続可能性と事業活動の継続的発展の両立をめざし、2014年2月「イオン持続可能な調達のための原則」を制定しました。

イオン持続可能な調達原則

1. 自然資源の違法な取引・採取・漁獲を排除します。
2. 生物多様性保全、自然資源枯渇防止の観点で、イオン基準を設定・運用します。
3. 再生不可能な資源の利用については、最小限に留めます。
4. 農産物や漁業資源の産地、漁獲方法などのトレーサビリティを確立します。
5. 林産物において、保護価値の高い森林の破壊を防止します。





●MSCとは

環境に配慮し持続可能な漁業で、
獲れた水産物の証である「海のエコ
ラベル」を管理・促進する国際的な
非営利団体(NPO) 1997年にWWFと
ユニリーバによって設立されました。
1999年に完全に独立。

●MSC認証の製品について

「海のエコラベル」MSCは、環境に配慮
し持続可能であるとされた漁業で獲ら
れた水産品に付けられるマークです。流
通や加工の過程で、認証されていない
魚が 混ざらないよう管理され販売され
ます。



●ASCとは

ASC(水産養殖管理協議会)は、責任
ある養殖業の認証制度を管理する、
独立した国際非営利団体です。
WWFとIDH(Dutch Sustainable Trade
Initiative＝オランダの持続可能な貿易
を推進する団体)の支援を受けて2010
年に設立されました。

●ASC認証の製品について

認証された製品に付けられるASCラベ
ルは、その水産物が自然環境と社会へ
の影響を最小限に抑えて育てられた製
品であることを、消費者に約束する も
のです。



2014年2月、アジア初となるASC認証商品として、トップバリュ
「ASC認証 生アトランティック・サーモン」を発売





脂ののった新鮮で
美味しいサーモンです

トップバリュ
ノルウェー産 ASC認証

生アトランティックサーモン

トップバリュのこだわり

- 北緯69度以北の冷たい海で育てたサーモンなので脂がのっている。
- 一度も冷凍をしていないフレッシュなサーモンなので柔らかな食感。
- HACCP認証工場（ノルウェー）で下処理加工。





2014年6月、「サステナブル・シーフードウィーク」キャンペーンに参加、
新商品のトップバリュASC認証パンガシウス、WWFの海を守る活動に
収益金の一部が使われる「保冷機能つきエコバック」をご紹介します。

